

# 家畜衛生だより



中央家畜保健衛生所・中央動物防疫協議会  
〒262-0011 千葉市花見川区三角町656  
Tel: 043-250-4141 (夜間・休日対応)  
Fax: 043-286-0090  
(公社)千葉県畜産協会

## 夏季休暇における防疫対策の徹底について

新型コロナウイルス感染症の影響で抑制されていた人・モノの移動が回復しつつあり、訪日外客数の増加や、夏季休暇を迎え日本人観光客も多く渡航することが想定されます。昨年には、ワクチン接種国である韓国で4年ぶりとなる口蹄疫の発生が確認されるなど、アジア・ヨーロッパ各地で家畜の伝染病の発生が続いており、日本への侵入のリスクは依然として高い状況です。

### 韓国でランピースキン病発生

京畿道安城市所在の韓牛農場(80頭余り飼育)で皮膚結節などの疑い症状の申告による精密検査の結果、ランピースキンの陽性が確認されました。韓国国内の牛全頭に対するワクチン接種が完了して以降初めての発生となり、隣接する市・郡に対し、緊急ワクチン接種、畜産関係者の一時移動中止、周辺道路の消毒などを実施しています。

日本国内での発生はこれまでありませんが、国内侵入のリスクが高まっています。

### 家畜伝染病の病原体侵入防止のため、 防疫対策の徹底をお願いします。

#### 1 畜産関係者等の海外渡航の自粛

◎口蹄疫の発生地域への不要不急の渡航を自粛

#### 2 消毒及び衛生管理区域への病原体の持込みの防止の再徹底

◎必要のない者を衛生管理区域(特に畜舎)に立ち入らせない、

不要な物を持ち込まない

◎衛生管理区域専用の手袋・長靴の着用、手指や物品の消毒

◎適切な濃度の消毒薬を使用する、踏込消毒槽の1日1回の交換

◎更衣・消毒後の衣服・機材が再汚染しないような動線を徹底

◎防護柵・防鳥ネットの設置、破損の点検と修繕



#### 3 毎日の健康観察、早期発見及び早期通報の徹底

お問い合わせ・ご連絡は、千葉県中央家畜保健衛生所まで  
TEL. 043-250-4141 (夜間・休日転送) FAX. 043-286-0090



# 口蹄疫の症状



**疑わしい症状は直ちに通報を！**

口蹄疫は牛、山羊、羊、豚などで発熱や食欲不振に始まり、**泡状のよだれ**を流したり、**口、鼻、ひづめ、乳房に水疱(水ぶくれ)**ができるのが特徴です。

～牛の症状～

～山羊の症状～



泡状のよだれ

写真: 宮崎県提供



上顎口唇潰瘍

写真: 動物衛生研究部門提供



破れた水疱



口周囲に水疱

毎日必ず健康観察し、これらの症状を見つけ次第、直ちに獣医師や最寄りの家畜保健衛生所に連絡しましょう。

1頭のみに着目せず、泡状のよだれを多く流している個体が多い、上記の症状が急速に広がるなど、群としての異状の有無を確認することが重要です。

## 台風・大雨被害に備えましょう

- ・発電機や排水ポンプ等の準備
- ・飼料や燃料の在庫は、1週間分以上の量を保有しておく
- ・飲用水の貯留タンク設置など
- ・被災時の対応、緊急連絡先を確認しておく



## 暑熱対策について



- ・遮光ネットやよしずによる日よけ
- ・屋根への断熱材設置、石灰乳塗布、スプリンクラーの設置
- ・換気扇、扇風機による送風、畜体への散水
- ・密飼いを避ける
- ・清潔で冷たい飲用水、良質で消化率の高い飼料、ビタミン・ミネラルの補給

